

# M a n u i a

No.3

青年海外協力隊サモアOB・OG会機関誌

平成8年6月8日発行



国際協力フェスティバル参加模様  
(平成7年9月30日~10月1日 於：日比谷公園)

## 目次

1. 第3回会報に寄せて
2. 現在西サモア隊員像
3. 西サモア隊員情報誌マシナからの抜粋  
(NIGHT LIFE in SAMOA)
4. 現地最新状況(マクドナルド)
5. 國際フェスティバル参加報告
6. オセアニア料理講習会参加報告
7. O B · O G隊員近況報告
8. 役員会活動内容&今後の予定
9. 会計報告

## 1. 第3号会報によせて。 . .

61年2次隊

理数科教師

徳山 熊

青年海外協力隊西サモアO.B・OG会が発足して2年が過ぎ、第3号の会報、第2回目の青年海外協力隊西サモアO.B・OG会総会の時期となり、役員一同、時が経つのがあまりにも早いと感じております。会員の皆様方、御変わり有りませんでしょうか？特に阪神大震災に遭われた方々は如何お過ごしでしょうか？ 平穏な生活に戻っておられますよう、心よりお祈り申し上げます。

さて、西サモアO.B・OG会報第3号をお届け致します。今回は、丁度会の節目に当たることから、2年間の活動報告を中心に編集致しました。

発足初年度は、会の活動の方向を模索し（実は今もそうですが）形を作ろうとした時期で、月1回ペースで会合を重ね、会の運営や行事の打ち合わせ、準備を行つて参りました。第2回会報発行や平成6年10月に行った第一会親睦会（BBQパーティー）等の行事では、4～6ヶ月前より打ち合わせをし、役員で分担し、会員の方々の御協力を頂きながら準備を進めました。またサモア人研修生との交流・送別会も行いました。

2年目に当たる昨年度は、青年海外協力協会（Japan Overseas Cooperative Association - JOCA）に西サモアO.B・OG会として入会し、JOCAが関係する催しや、JOCA会員による催しへの参加・協力と活動の範囲が広がると同時に、JOCAの会員となった西サモアO.B・OG会の活動への援助も受けられるようになりました。平成7年の9月30日・10月1日に東京の日比谷公園で行われた国際協力フェスティバルへも、JOCAからの参加要請に応えて致しました。また、平成8年2月には、JOCA会員団体からの要請に応じてオセニア料理講習会にボランティアを派遣致しました。

毎回の催しにおいて気持ちよく御協力下さり、遠くからも参加して下さる会員の皆様は、会の運営の力となり、会をより楽しいものにして下さり、お礼を申し上げます。これからも役員一同、会員の皆様と共に会を発展させるよう努力を致します。御協力を、そして催しの企画・準備へも御参加下さいますようお願い申し上げます。

以上

## 2. 現在西サモア隊員像

西サモア調整員  
幸 伊作

西サモア隊員OB会の依頼でこのような原稿をしたためていますが、正直困っています。現在、とくれば過去をある程度知らないと「今時の。。。」とは書けません。私の同期59年度3次隊の数名を思い起こしながら書こうにも、かすかな記憶で下手なことを書くと叱りを受けそうなので、かねてより私の持論とするところの「今も昔も本質的には隊員は同じ」で話を進めさせて頂きます。私の持論では、環境の変化が隊員を変えていることになりますので、簡単に今のサモアの隊員を取り巻く環境をお伝えします。まず、手当は\$410(993タラ)／月、ちなみにペーススコーが800タラです。最近、アピアにマクドナルドハンバーガーがオープンし、チーズバーガーが2.6タラ、ビッグマックが5.5タラといったところです。バイリマビールが大3.4タラ、小2タラ、ディスコ(マウントバエア)で飲むと小3タラします。空港までのタクシ一代が25～30タラし、もちろん今では地方隊員も含めて全員に冷蔵庫はありますので、電気代も多い家では120タラ／月にもなって、サモア政府の補助43タラでは間に合いません。OBの方々が想像できないような豪華なレストランもできました。ここまで書けばお解りいただけると思いますが、お酒をあまり飲まない女性隊員でさえ生活費は厳しいようです。あとは私の方では把握できませんが、国際電話料金などもかなり多くなっていると思います。

隊員数は、今年初めに37名に達しましたが、5月には32名となっています。相変わらずアピア周辺に20名以上が住んでいて、首都の隊員密度は派遣国中上位にあることは間違ひありません。そのため、アットホームな雰囲気を期待しているのですが、1～2人変わり者がいるだけで、隊員間の治安は一気に乱れます。それでも、西サモア隊員OBで現在専門家として活躍中の小林秀夫氏曰く、女性隊員が増えた(現在11名)だけ以前より隊員の雰囲気が和らいでいるそうです。

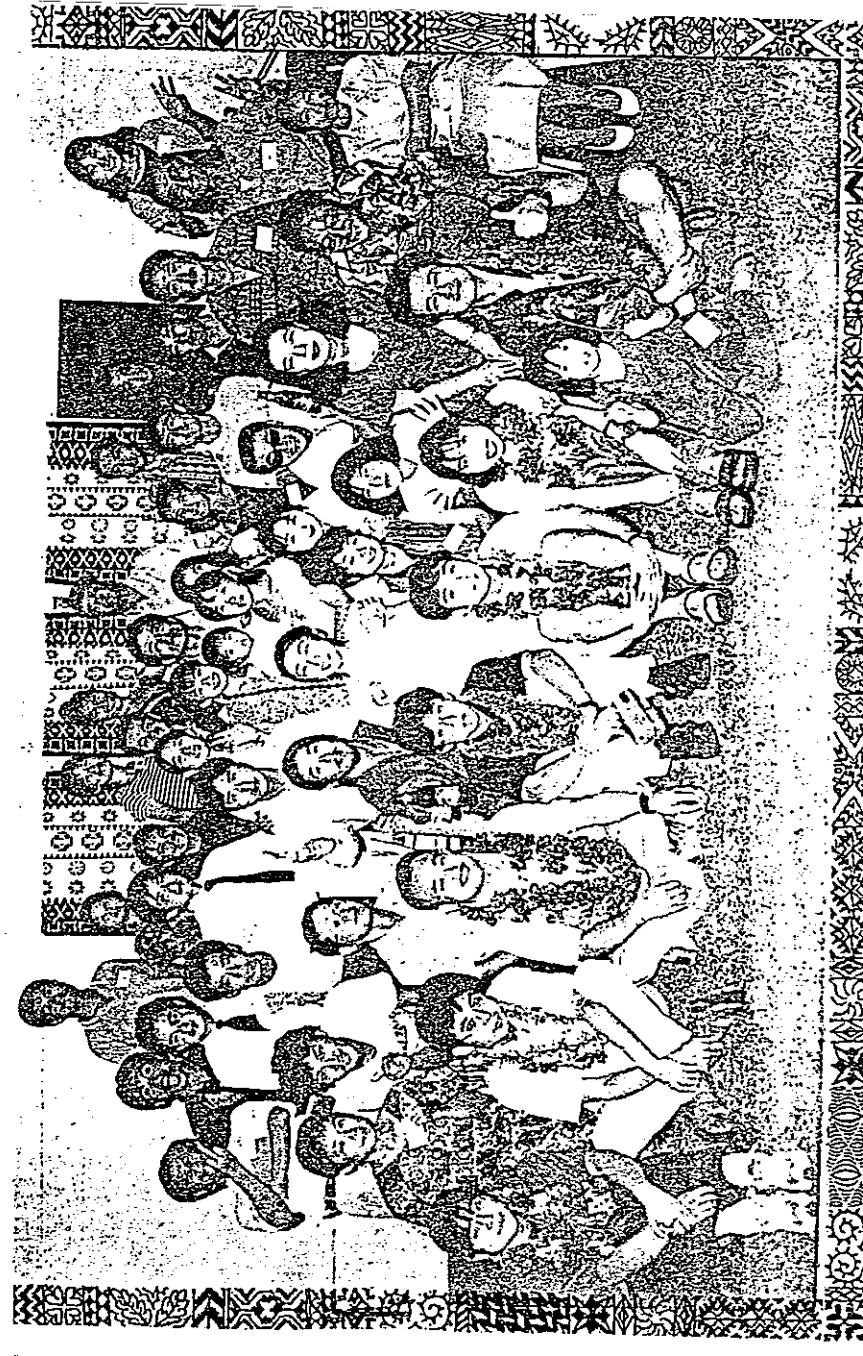
本来、協力隊員は任国の人々と密に付き合う方を選択すべきなのでしょうが、最近満足したサモア日本人会の調べでは在サ日本人は90名にも上り、その多くがアピアに住んでいますので、隊員を含めた日本人との付き合いも隊員にとっては避けられないものとなりつつあります。一方で、頗るにサモア人と付き合いを目指す隊員も数名いることは頗らしい限りです。

最初にも申し上げた通り、今も昔も本質的には隊員は変わりません。贅沢をする様になつたのではなく、贅沢ができるよう環境が整い、その分手当不足という悩みが発生してきているものと見ています。ある時期にはまとまりが良く、ある時期には協調性のない隊員が多いということはあるでしょう。昨年受け入れた隊員20名を見る限りは、個性の強いタイプが少ないので、しばらくは静かになりそうです。ただ、まとまりがい

いのはよいのですが、最近10数名が同時にダイビングのライセンスを取得したのに私は、事故を心配する立場の私としては複雑な心境にさせられます。

最後に私自身帰国後は西サモアOB会の一員になれるとは思いますが、他国OBとしては、西サモアのOB会があり、多くのOBが帰国後呼び訪れるこの両の趣ノリを早く揃んで一人前の西サモアOBになれるよう望んでいます。すでに、バイリマビールの虜となり、次男を西サモアで得、事務所のヘレンが名付け親となつてダウマロというサモア名も付けました。残りの任期でさらなる西サモアマニアになれると思ひますので今後とも宜しくお願ひします。

以上、



### 3. 西サモア隊員情報誌マシナからの抜粋

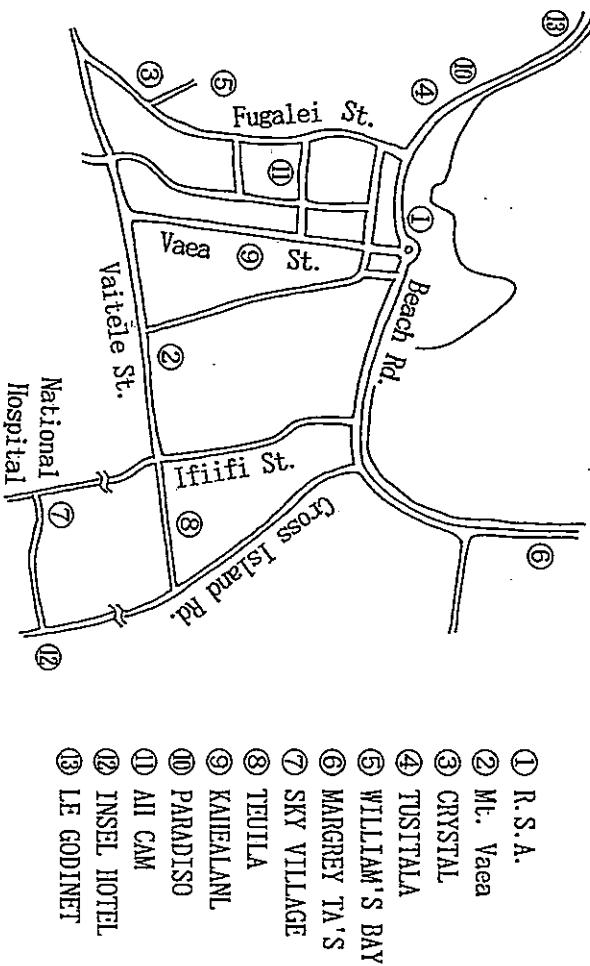
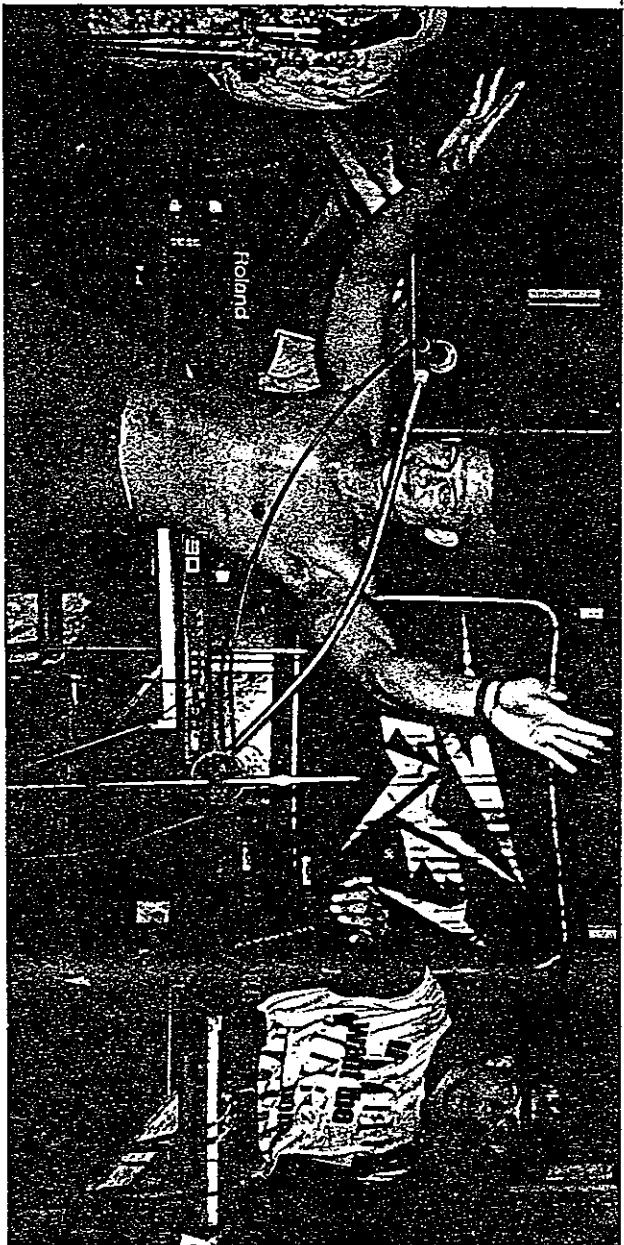
# NIGHT IN SAMOA

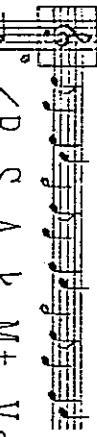
キース

キヤバレー やカジノがある訳のないサモア。だったら隊員のウップンはどう晴らすんだい? ときにはサモアでもナイトライフを樂しみたいものさ。何を言ひはるの、旦那様。踊り? 踊りがあるじゃないの。そろさ、サモアの夜はダンス天国。ナイトクラブ大繁盛。さっそく夜の街に繰り出そうぜってモンで集まつた今回5人衆。

筆者、自称「詩人」を名のるキース(月)、シバ(踊り)隊長こと植村のおとうさま。紅一点、夕闇に映える月のごとき藤本嬢。カメラを持ってドミをうろついていた所をつかまつてしまつた南部氏・写真家。近年、ナチュラルボケ&声のタンディズムにますます磨きをかける小林ミツ殿。他ゲスト調査員数名。目的は、ナイトクラブをめぐつてその好評とあら探しをすること。あへん? 安易じやないの? そんなに遊んでばかりでいいの? いいのだ。見よ、あの勇者5人を! あれこそ西サモア夜間取材班であるつ。

—「スミマセン、お金使いますよ。」取材員(談)





### <R. S. A. と Mt. Vaea>

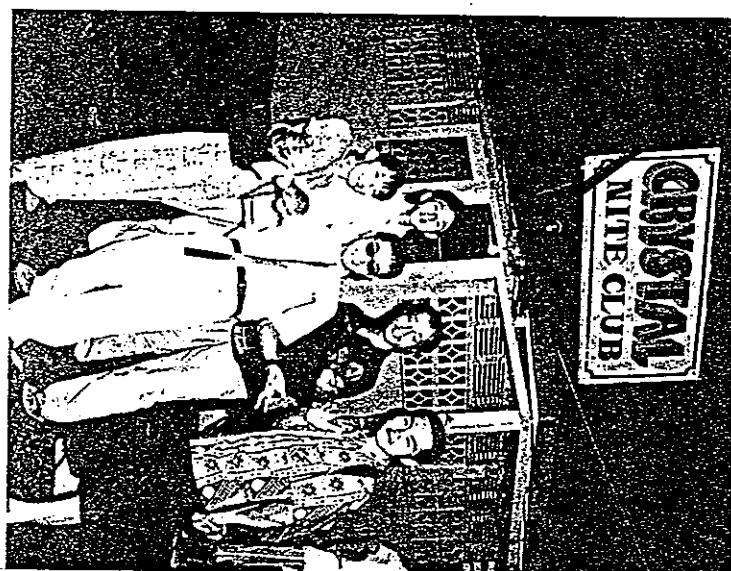
踊りに行こうよって言つたらまずはじめにこの2つを考えるよね。どもにサモアを代表する若者向けのダンスホールっす。キャバ(収容能力)もまた大きい。スタンディングで千人は入るかな。サモアでは、どこでも生演奏がアタリキシャリキ。でもドラムだけは機械です。よくR. S. A. バンドは曲と曲との間が悪いって言うけど、Mt. Vaea バンドは音が大き過ぎ。あれじゃ大勢で行つてもただひたすら踊っているしかない。でもサモア名物のファファティネ(オカマ)ちゃんには遭遇しやすい。トイレもまあまあ、か。R. S. A. に比べればね。

「R. S. A. はやたらと高いのが×。風がぜんぜん通らないの。」藤本娘(談)



### <CRYSTAL>

サモア人はクリストと発音するよーだ。それちやキリストになっちゃうぢやないか。ここはファティネ舞殿なので、その気のない方は安全かもしれない。そして以前にも増して大音響化が進んでる。会話を楽しむにはR. S. A. やMt. Vaea 同様向いてないっす。もう踊るつきやないって感じネ。異様に大所帯のバンド(ギター2台、キーボードに至っては3台も!)の演奏も平均的。入場料が4タラーでアピアでは一番高いよ。



CRYSTAL

CRYSTAL					
入场	\$ 4	營業時間	6 : 00pm~0 : 00am (日曜休)		
ハッピーアワー無し					
バイリマ \$ 3	ジントニック \$ 3				
評価	音楽	サービス	客層	内装	便所
3.3	3.5	3.3	3.2	2.5	

「荷物を預けないといかんのや。Mt. Vaea もいっしょや。」植村(談)  
「わりと庶民的な店だと思う。絶対踊れるよ。」南部(談)

R. S. A.

R. S. A.					
入场	\$ 3	營業時間	9 : 00pm~0 : 00am (日曜休)		
ハッピーアワー無し					
バイリマ \$ 3	ジントニック \$ 4				

Mt. VAEA

Mt. VAEA					
入场	\$ 3	營業時間	7 : 00pm~0 : 00am (日曜休)		
ハッピーアワー無し					
バイリマ \$ 3	ジントニック \$ 3 . 5				

評価

音楽

サービス

客層

内装

便所

評価	音楽	サービス	客層	内装	便所
3.6	2.4	2.8	3.4	2.0	

評価

音楽

サービス

客層

内装

便所

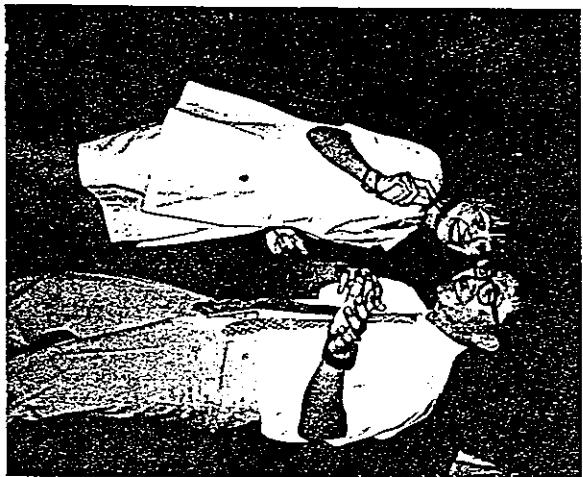
評価	音楽	サービス	客層	内装	便所
3.8	3.4	3.2	3.6	2.8	

## < TUSITALA, WILLIAM'S BAY, MARGREY TA'S >

ついにサモアにもDJ化現象が！ 土曜日のツシタラはビニカルで凄いっす。バンドがなくなつて、そのかわりにターンテーブルを回す兄ちゃんが。料金曲に踊らされているお客さん絶百名。もう、匂うばかりに男女入り乱れて狂おしい。オーダーだつてろくにとれやしない。しかしこんなに混んでいるツシタラは初めて見たよな。

一方その二番せんじをねらつて失敗しているのがウイリアムズベイ（元コレアナ）ヒマルガリータス（ラグーン）。二つともかつては以前は呼びものだったけど、今はかなり不定期になつて、やらないう週もあるみたい。内装はいいのに客が入らないのは、立地条件が悪いのと、店員に熱が感じられないせい？ やっぱ流行つてることってムンムンとした雰囲気あるもんね。そりや、人がたくさんいるんだから当たり前か。

マルガリータスでは踊れるムードがまだあるけど、ウイリアムズベイに踊りに行く人は心臓に毛をはやしてから足を踏み込んで下さい。



TUSITALA

入场	\$ 3
営業時間	7:00pm~0:00am
ハッピーアワー無し	
WILLIAMS \$ 2.5	Gin & Tonic \$ 3 (土曜)
評価	音楽 サービス 客層 内装 便所
	4.0 3.3 3.5 3.8 3.5

「やっぱり踊るんならツシタラですよ。」小林ミツ（談）

WILLIAM'S BAY

入场	\$ 2
営業時間	10:00am~11:00pm (日曜休)
HAPPY HOUR	5:00pm~7:00pm (金、土)
バイリマス \$ 3	ジントニック \$ 4
評価	音楽 サービス 客層 内装 便所
	1.8 2.8 2.7 3.5 3.6

「WILLIAM'S BAYは屋曲がサモアよ！」第二のクレームの女王との呼び声高い、大沢女史（談）

入场	\$ 3
営業時間	6:30pm~0:00am (日曜休)
ハッピーアワー無し	
バイリマス \$ 3	ジントニック \$ 4
評価	音楽 サービス 客層 内装 便所
	3.0 3.2 3.2 3.2 3.3

「WILLIAM'S BAYは屋曲がサモアよ！」第二のクレームの女王との呼び声高い、大沢女史（談）

## < SKY VILLAGE >

昔、モトツア病院地区にさんざん爆音を撒き散らしていたスカイビレッジ。今はやたらとおちついて静かです。ここは必ず晴れた夜に行くコト。でないと百万タラーのアピアの夜景も、こぼれおちる流れ星も拝むことが出来ません。ファファフィネショのある日だけ入場料\$3とられるけどふだんはフリー。スタッフの間でもベストムード賞を獲得するほど。屋上で屋根なしついでいうのがナウだね。しかし、ひとたび雨が降ればシリシリ山でびしょ濡れ村。テープルにパラソルを立ててくれるものの、一転してワーストムード賞ほぼ間違いないでしょう。あと、珍しきこにはバーべキューが取りそろえてあります。

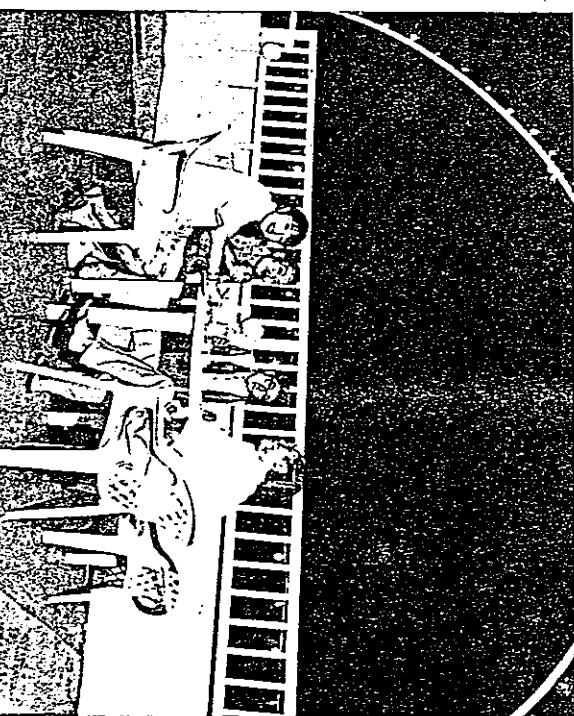
「雨が降った方がいいんじゃないの。」小林ミツ（談）

SKY VILLAGE

入场	\$ 3 (土曜) 金、土のみ営業
営業時間	7:00pm~0:00am
HAPPY HOUR	5:00pm~7:00pm
バイリマス \$ 3	ジントニック \$ 4
評価	音楽 サービス 客層 内装 便所
	3.4 3.2 3.4 4.2 3.0

「雨が降った方がいいんじゃないの。」小林ミツ（談）

「俺は便所の絵が好きじゃ。」植村（談）

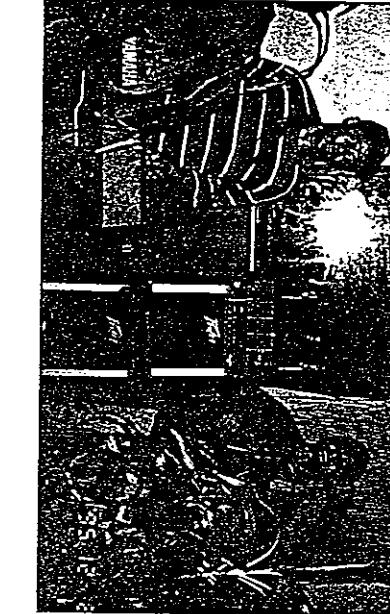


「ナルルに入りたい人は水着を持ってこなきゃね。」小林ミツ（談）

## <TEUILA & KAHEALANL>

テウイラは首飾りにする花の名から、もう片方の KAHEALANL とはカヘアランギと発音するよーだ。両者とも、客は中年以上が多く、裏を返せばゆっくりとくつろげる所とも言えよう。ただし、同じ年齢層でも、テウイラの客はインテリ上流階級。カヘアランギの客は労働者風。テウイラでは2人だけの小さっぽりとした演奏が聞ける。内輪話だが、この2人は筆者の中同僚で音楽学校の先生たち。10時過ぎると踊り出す人もちらほらと。ホタルだけあって、トイレのきれいさは今回また中でもピカ一っス。

一方のカヘアランギはフルバンド(何とドラムも生演奏!)が入って、本当にダンスホールしている。サモア人のおっちゃん、おばちゃんの腰づかいで見つ見ても迫力満点だ。若さを懐かしむ哀愁?いやいや、漂うのは歡喜ばかり。いいねサモア人。

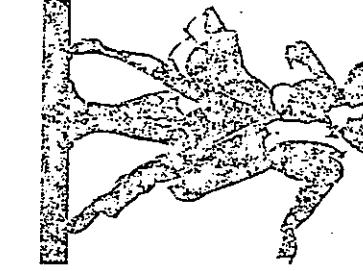


「カヘアランギのネーちゃんが踊るって

俺をはなさんだよ。」小林ミツ(談)



カヘアランギ



P A R A D I S O

入場無料

営業時間 7 : 00pm~0 : 00am

ハッピーアワー無し

バイラマ \$ 3 ジントニック \$ 3. 5

T e u i l a					
K A H E A L A N L					
入場無料	入場無料	営業時間	11 : 00am~0 : 00am (11時休)		
ハッピーアワー無し	ハッピーハワー	W A L L M A S \$ 2. 5	Gin & Tonic \$ 4		
バイラマ \$ 3	ジントニック \$ 3. 5				

評価	音楽	サービス	客層	内装	便所
2.8	3.6	3.2	4.2	4.5	2.3

## <PARADISO>

ツシクタラのすぐとなり、ムリヌウ方面にちよつと歩くヒバラティソがある。野外ラウンジ仕立てで、晴れの日には夜空も楽しめそう。土曜日にボリネシアンダンスショー。生演奏も随時入るようだ。踊れるスペースもあるので、一応クラブヒューリカ。ただ、ここはレストランでもあるようで、ビュッフェが一人22タラー均一で食べられる。トイレが最悪っス。

一方、今回食材からは引けたものの、クリスタルから脚に少し歩いた所にあるタロファバーは、同じく似たようなムードでこちらは屋内。いざれも隊員の間ではほとんど誰にの知らないスポットなので、デートの穴場としてはいいかもよ。

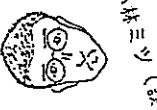
## <AH CAM>

穴場といえは、今回とんだ振り出しモノを発見！それは、アーカム。中央市場の東よりに位置するモーテルなのだ。奥まった所にあるので入る時ちょっと不安になるが、突然バーが現れる。演説は火・金のみということだが、ギターとベース2人のおっちゃんだけでやっていて、取材班が日本人であることが判明するや否や、唐突に日本語で挨拶し、日本の歌謡曲を歌い出すではないか。その後も出てくる出でてくる日本の歌。思わずマイクを持って加山雄三を歌ってしまった植村おとと、セリフ入り。ベースのおっちゃんがずっと前に宝城で温泉ショーやってたことがあるんだと。けっこうまともな日本語のリモア人でした。そんな訳で取材は日・蘭社交の会になってしまっちゃったのよン。

いやあ、演説はB. G. M. みたいにうるさくなくて会話を楽だし、(曲によつては)踊れるし、いいんじゃないかな。



「迷路が超シブい。」藤本(笑)  
「迷路が超シブい。」小林三ツ(笑)



「彼女と来たいから、ここへは来ない方がいいよって書いて！」

All CAM				
人場無料 営業時間 10:00am~11:30pm ハイビマ \$ 3 ジントニック \$ 4				
料金	音楽	サービス	客席	内装
4.1	3.6	2.9	3.3	3.0

## 番外編 <INSEL HOTELのGERMAN NIGHT>

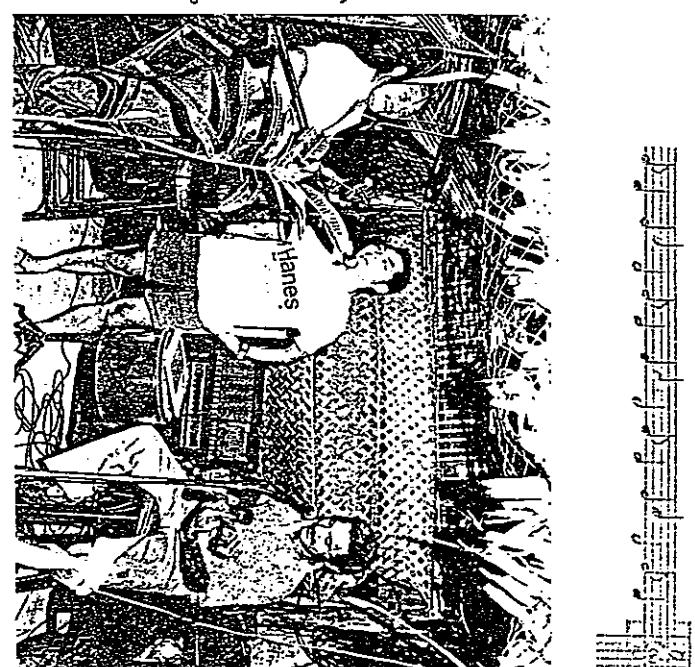
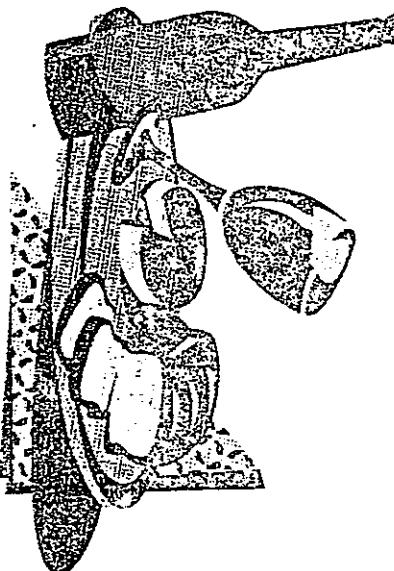
GUTEN ABEND ! インゼルは日曜日にシャーマンナイトをやっている。何のことかって、要するに日曜日の特別ハッピーアワーのこととザンス。

我々がテーブルにつくと、おもむろにドイツ衣装のお嬢さんたちが階つて来て一緒に踊ってくれる訳がない。おもむろにドイツ民謡がかかるつているだけである。しかもそれも途中からただのボップスに変わってしまった。おそらくドイツCDを一枚しか持っていないと見た。

しかし、驚くなれ、ハッピーアワー6時から10時の間はヴァイマ2タラー、EKU 1.5タラーと市場価格並み。ジントニックも\$3。

何よりうれしいのはドイツ風おつまみ。左記メニューのうち、スマーケーターモンのある1が特格別。4はチーズの盛り合わせでG-通のチーズが楽しめる。客はスイス人かドイツ人だけでは無い。そこで、「ここがサモア？」と疑う程ドイツ語が飛びかかる。日曜やっている店を探しるのは大変だけど、このからはジャーマンナイトがあるから安心さつ。満面笑みの藤木が。残ったおまみのフランスパンをふところにしたためるのであった。

GUTE NACHT !



## <LE GODINET>

何故か冠詞の「」だけがフランス語であるとのゴーディネットが英語読みか。どっちかに統一せいいよ。これぢゃハウスマヌカン並みぢやないか。

ツシタラよりも2、3百メートルよりに進むと左側に西洋風レストランがある。それがル・ゴーディネット。客のほとんどが白人か、ハーフサムアン。金曜日にはボリネシアン・ショー（このダンシングチームは土曜日パラディンに出ていい）土曜日には生バンドが入る。一席3000円のスペア有り。サモア人が踊るのには音楽のジャンルなぞ関係ない。時には音楽さえも要らない。彼等はいつも踊りの名人である。踊りが上手なのではなくて、踊りに人間としての遊びを見い出す名人なのだ。

### I. o Godinet

入場無料
営業時間 7:00am~11:00pm
ハッピーアワー無し

バイリマス \$ 3.5	ジントニック \$ 4
2.8	3.6
4.0	3.6
3.8	



「ここでのチーズケーキはうまい。」今村タカ（談）



「このエマニエル・デュアールがいいね!!」小林ミツ（談）

今回、取材からはずれてしまつた店がまだあります。みなさん「エー？ あそこは？ あ・そ・ぞ。」ともお思いでしよう。かいづまんで名前だけ紹介させていただくと、パラディンの通り沿いのビーチ・バー。シナモガにあるレインボーパーク通りのロッジ等、等、等。しかし、これからは、みなさん自ら足をお運びになつて、あーだこーだ吟味していただきたい。

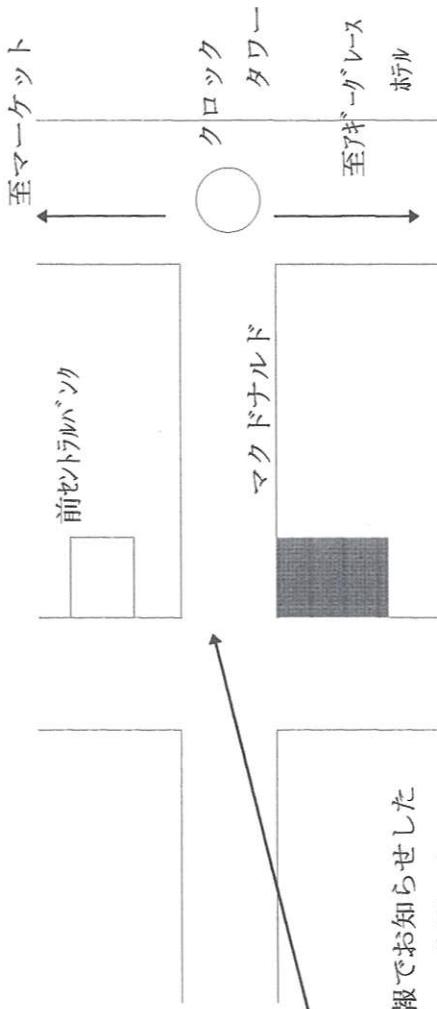
深夜12時。リモアのクラブも眠りにつく頃。月の輝きがタクシーのフェンダーを照らす。災いの言葉が誰かにこぶしを握らせ、まだ酔いの覚めないネオンのあかりで、数人の男たちの腕が幾重にもひどるがえる影が写る。あつという間に出来る人だかりをよそに、帰路へと向かう足取り速く、タクシーを求めて歩く。——咄嗟だ。耳元で叫ぶ。なのに、今夜はこれでおひらきってことさ。いつものことじゃないか。透明けの病院がこれまで偏かるって訊だ。

リモアの夜は更ける。いつまでも変わらない夜が。



#### 4. 現地最新情報（マクドナルド）

当第一号会報にて、西サモア史上初の信号機が設置（現在では、すでに何箇所にも設置されています。）されたこと、第二号ではリゾートホテルを思われるような西サモア新政府庁舎（すでに地盤沈下が始まっているとの事です。）が建設されたことをお知らせしましたが、今回第三号では何と信じられないことが西サモアに“マクドナルド”がオープンしました。ちなみに建物の後ろはドライブスルーになってしまっており、毎日、繁盛し、味はそこそこいけるとのこと。



96.4.25

10

## 5. 國際協力フェスティバル・参加報告

61年2次隊

理数科教師

徳山 薫

ブーンと臭う焼き肉やカレーの臭い、色とりどりな民族衣装の日本人や海外からの人。子供連れ、カップル、両手に山盛りのエスニック料理の皿を持った人。たくさん的人が東京・日比谷公園に集まりました。平成7年9月30日・10月1日の2日間、青年海外協力協会（JOCOA）の出展要請に応じ、西サモアOB・OG会も、テントの群れの一角に店を広げました。

国際協力フェスティバルは毎年同じ時期に、JICA、開発教育協議会、OECF等の協力、共催で行われています。東京近郊の都県OB会、JOCVのOB会、JICA、NGO各団体、国連関係機関が、活動紹介、活動国紹介を写真の展示や工芸品・料理の販売を通して行っています。うまい外国のビールも飲めますよ。

西サモアOB・OG会は初めての出展で戸惑いながらも懐かしいあのパンケケとココサモアを販売し、西サモアの学校や家庭での料理の様子をパネル展示しました。当日は役員の他、大阪より駆けつけてくれたり、家族ぐるみで参加して下さった会員や、会員外でも朝からパンケケ作りに汗を流したり、家族で参加して下さった方々もありました。パンケケはふくらし粉が多すぎて苦いとの評判がありましたが、作るのが間に合わない程に買ってもらい、ココサモアは苦みが日本人の口に合わないのでとの心配を他所にたくさんの方に識してもらいました。舞台での西サモアの国の紹介の時には、サモア出身の女性にコマーシャルパンクの制服で出場して頂き、注目を浴びました。（本人は照れおりましたが・・）

たくさんの会員に西サモアのテントに寄って頂き、ありがとうございました。昨年は、初めての参加で、何もかも手探りで、結果としてはたくさんの方々にお手伝いを頂いたのですが、最初は深刻な人手不足で困った時期もありました。色々と不手際や行き違いがあり、当日は食事も食べられない人達がいた位に忙しかったけれど、やって良かったという充実感があります。次回にはもっと上手に出来るのではと思っています。

此處でご協力をして下さった方々に改めてお礼を申し押しあげます。次回の折りは、また宜しくお願い致します。

以上

## 6. オセニア料理講習会

昭和63年3次隊

システムエンジニア

大塚一雄

青年海外協力協会より、ボランティア派遣の依頼があり、さる平成8年2月24日（土）杉並区国際交流協会主催、青年海外協力隊東京OB会協賛で阿佐ヶ谷地域区民センターにて行われました「オセニア料理講習会」に当OB会を代表して参加しました。これは、杉並区民を集めて、フィジー人及びサモア人（Ms. ラウボ）の講師による現地料理の講習会でした。講習会に参加した方々は、親子連れ、女性のグループ様々で、オセニア料理とは、一体どんな料理を作るのだろうと興味津々で参加された方々ではないでしょうか。本講習会は2部構成になっており、1部はオセニア料理の講習会。2部は試食会で、講師及び協力隊OBを囲んでのものでした。参加者は5グループに分かれてそれぞれの講師の指導の基に料理を作り始めました。本講習会に参加した殆どの方々は、オセニア料理は見るのも作るのも初めてのことであり、日本の台所ではあまり使用しない食材や調理方法に多少戸惑いながらも、皆協力し合い懸命奮闘しておりました。

そして、出来上がったものは、“クッキングバナナのデザート”、“サツマイモのコナッツミルク煮”、“魚のココナッツクリーム煮”等々でした。極めつけは、なんと“オカ”もあり、ビーチロード沿いの“オットーズリーフ”で、“Vai l i m a”ビールを飲んでいたあの懐かしいサモアを思い出させました。どうしてここに“Vai l i m a”が無いのだと思いつつも久しぶりの“オカ”に感謝感激雨露。

さて、料理も出来上がり、いよいよ試食会。テーブルに並べられた料理はココナッツミルクがベースであるため、甘い匂いが漂い食欲を擡ぎ立てました。ちなみに私はこの時のために朝食を抜いていました。そんなことはさておき、参加者の皆が初めてのオセニア料理なので恐る恐る少量をお皿に盛り、食事開始。次の瞬間、皆さんのおからおいしいおいしいの連発、講師の方々もこの声を聞き非常に満足のようでした。

その後は試食をしながらの協力隊OB・OGからのソロモン、フィジー及びサモアの現地事情があり、なごやかに講師を囲んだ料理試食はあつと言う間に時間が過ぎ終わりとなりました。

最後に、本料理講習会の参加に当たり、我がOB会でも何らかの方法でこの様な地域住民とのコミュニケーションの機会をもてるような企画、又は、それに参加出来るよう今後、検討すべきと思います。

以上

## 7. O B・OG隊員近況報告（総会案内状の通信欄からの抜粋）

本橋 三千雄（昭和49年2次隊 建築設計）

当日、所用に依り出席することが出来ず、はなはだ残念です。会の盛況、今後の益々の発展を期待しております。

佐藤 啓一（昭和49年2次後隊 土木施工）

いつの間にか過去の人になりつつあります。諸兄のご活躍をお祈りしております。

萩原 俊夫（昭和50年2次後隊 船舶機関）

チャンスがあれば、再度、西サモアへ行ってみたいと思う。

歳原 隆文（昭和51年1次隊 水産物加工）

先月18年ぶりに西サモアに行ってきました。まるで別の国のようで良いのか悪いのか解りませんが驚きでした。近々、また、訪問することになりそうです。

岡本（片島） 真理子（昭和51年2次後隊）

来年で協力隊に参加して20年が経ちますが、あつという間の月日です。最近は次男が小学校1年になり、子供会、PTA、仕事etc... 役員と名のつくものがいっぱいです。

才田 春夫（昭和53年3次隊 臨床検査技師）

学生生活5年目。筑波にいます。

宮崎 隆（昭和53年4次隊 歯科医師）

別の会と重なりましたので欠席させて下さい。盛会をお祈りします。

土井 章（昭和55年4次隊 土木施工）

本人は3月8日より、仕事でタンザニアに行っています。6月18日一時帰国予定です。（家族より）

米田 公生（昭和56年1次隊 公衆衛生）

仕事のため、又、遠くて参加できません。よろしく。

石木田 隆（昭和56年4次隊 土木施工）

本人アメリカ（Pasadena）滞在中。（家族より）

佐藤 仁司（昭和57年1次隊 土木施工）

本人目下、海外勤務中（タイのバンコク在住）。（家族より）

深瀬 裕司（昭和57年2次隊 在庫管理）

海外出張が予想されますので欠席させて頂きます。皆様によろしく！

兼政 博之（昭和 57 年 4 次隊 理数科教師）  
サモア家具工房を始めて 4 年目になりました。今年は大阪で木工・陶芸・染織の O  
B・OG と 4 人展をします。

栗屋 胜（昭和 58 年 3 次隊 測量）

御盛会お祈り致します。

増田 みどり（昭和 59 年 1 次隊 臨床検査技師）  
申し訳ありませんが欠席させていただきます。

青木 正治（昭和 59 年 3 次隊 視聴覚機器）  
現在、妻の実家のオーストラリア（シドニー）に行って秋頃でないと戻りません。  
(家族より)

島村 直登（昭和 60 年 1 次隊 理数科教師）

西サモアにいたのが 10 年前早いものです。幹事役ごくろうさまです。

小笠原 逸生（昭和 60 年 1 次隊 野菜）  
皆様によろしくお伝え下さい。

吉田 利幸（昭和 60 年 1 次隊 通信電力）  
次回は是非参加したいと思ってます。出席される皆様方によろしくお伝え願います。

間野 良一（昭和 60 年 1 次隊 無線通信機）  
所用につき欠席いたします。

土屋 盛（昭和 60 年 3 次隊 土木施工）  
現在、南太平洋ヴァヌアツ国連ボランティア勤務期間 '98 年 3 月迄 (家族より)

近藤 篤參（昭和 61 年 1 次隊 溶接）  
都合により出席出来ませんが皆さんによろしく。

辻 尚志（昭和 61 年 1 次隊 SE）  
尚志一家は昨年 9 月より 3 年間の予定でインドネシアへ駐勤しております。 (家族  
より)

逆瀬川 修（昭和 61 年 1 次隊 建築構造計算）

新聞で西サモアに日本の車部品メーカーが工場を作り、2,600 人の雇用をし、売上げも  
年間 100 億とか。ビックリするやうなやうの記事でした。会の盛会を御祈念  
致します。

山上 清子（昭和 61 年 2 次隊 衛生検査技師）

現在 JICA ネパール派遣中で 7 月頃帰国予定です。 (家族より)

河野 益幸（昭和 61 年 2 次隊 工作機械）

都合が悪く東京に出られません。皆様によろしくお伝え下さい。

竹田 誠（昭和 62 年 1 次隊 電気工事）

申し訳ありませんが欠席させていただきます。OG・OB 総会の御成功を御祈りいたします。

岩佐 孝一（昭和 62 年 2 次隊 無線通信機）

あつという間の 2 年間、皆さん、元気にしてましたか？ 総会で皆さんに会えるのを楽しみにしています。

安達 博（昭和 62 年 2 次隊 無線通信機）

ジャヘン、毎日日本人をやっております。

小林 秀夫（昭和 62 年 3 次隊 経済）

昨平成 7 年 4 月 24 日より 2 年間の予定で再度西サモアに出国中です。（家族より）

新井 克芳（昭和 63 年 1 次隊 電話交換機）

長女も 1 才 9 ヶ月になり、少ししゃべるようになりました。私の英語は上達しましたが、娘の日本語は日一日と上達しています。この 2 年間を振り返ってみると、西サモア OG・OG 会への参加が思うようにできなかつたので、もう少し時間を作つて参加していきたいと思っています。

中村 浩司（昭和 63 年 2 次隊 自動車整備）

今、浩司は結婚してアメリカにいます。（家族より）

徳常 修美（昭和 63 年 3 次隊 電話線路）

二回連続欠席で申し訳ありません。6 月 8 日は仕事の為ですが都合がつければ出席させて頂きます。

當宮（岩田）雅子（昭和 63 年 3 次隊 臨床検査技師）

いつもいつもお世話様です。私は土曜日も 17：30 まで仕事なので残念ですが欠席します。私のダーリンが飲みすぎないよ～！ 注意してやって下さいませ。

森井 健太郎（昭和 63 年 3 次隊 聰聴覚教育）

役員の皆様、お忙しい中のコーディネート本当に大変な事と察します。残念ながら前回に続き欠席とさせて頂きます。OG・OB の皆様の益々の御発展と御活躍を心より祈り申し上げます。

大塚 一雄（昭和 63 年 3 次隊 SE）

皆さんお元気ですか。私は昨年、転職・結婚と人生の転機を迎えパワーを使い過ぎたため、今年はかみさんとサモアへ充電しに行く予定です。

岩本 龍（平成元年1次隊 視聴覚教育）

世知幸い世の中の日々の雑事に追われ、実り少ない今日この頃です。

藤田 和彦（平成元年1次隊 無線通信機）

サモアから帰つて5年過ぎその間に職場が変わり、結婚もしました。変わるもの、変わらないものを感じる今日この頃です。最近は手作り食品に凝っています。

坂口 明（平成元年2次隊 建築構造計算）

帰国して早4年。今年こそは西サモアへ行ってみたいと思います。昨年はバングラディッシュに行きました。同じLDCの一つとは言えバングラの貧しさは、サモアなどとの比ではありませんでした。OG・OBの皆様お元気で。

山田 浩児（平成元年2次隊 土質検査）

ヒマとお金がないので行けません。会報が出来次第送つて頂ければ幸いで。

日野 治（平成元年3次隊 無線通信機）

都合がつかなくてどうもすみません。次回は出席したいと思いますのでよろしくお願いします。

乳原 初子（平成2年2次隊 助産婦）

何時もお世話様です。皆様にどうぞよろしくお伝え下さいませ。

中島 英二（平成2年2次隊 電話交換機）

準備等御苦労様です。残念ですが欠席させて頂きます。

石垣 智（平成2年3次隊 土木施工）

土曜日は休みでありますのが急に休めるようでしたら出席したいと思います。御苦労様です。お願いします。

木村 晴通（平成3年1次隊 技術科教師）

なかなか東京は遠くて行く機会を失います。

長畠 弘美（平成3年3次隊 通信電力）

仕事の都合で出席できず残念です。皆様にヨロシク！

酒井 修二（平成3年3次隊 道路）

5月中旬に約10ヶ月の予定で外国へ行きます。

毛利（村上） 美和（平成3年3次隊 幼稚園教師）

皆様お元気でしょうか？ 残念ながら出席できません。（やはり遠いので。。。）総会の様子をお知らせいただければ幸いです。

小林 直美（平成4年1次隊 植物学）

御苦労様です。すみませんが出席できません。皆様によろしくお伝えください。

楠原 健一（平成4年1次隊 村落開発）  
御連絡いただきありがとうございました。現在、健一は熊本大学医学部の二年生に  
在学中です。（家族より）

久芳 尚子（平成5年2次隊 義設）  
延長のため6月4日帰国予定となっております。（家族より）

岩井 美紀（平成5年2次隊 家政）  
遠くて行けません。ごめんなさい！

猪 克美（平成5年2次隊 建築構造計算）

6月に2回上京する予定になつてますが日が決まつていません。もし、その日程  
に合えば突然参加するかもしれません。同期の内舩弥生さんに宜しくお伝えください。

林本 誠司（平成5年3次隊 自動車整備）

帰国が6月14日になつております。総会時には間に合いませんので宜しく。

高橋 勝成（元西サモア JICA所長）

高橋ユリさんが再度シニアボランティアとして4月9日に西サモアに行かれました。  
皆様によろしくお伝え下さい。

吉川 浩史（元西サモア調査員）

公務多忙の為、出席出来ず残念。皆様によろしくお伝え下さい。

落合 直之（JICA職員）

残念ながら欠席です。マニラにお越しの際には是非、御連絡下さい。1997年の  
秋までは在任している予定です。

以上

## 8. 役員会活動内容

私ども役員会は下記のとおり活動を行っておりますことをご報告いたします。

1. 93年 1月 29日 (土) 第一回青年海外協力隊西サモアO B・OG会総会開催  
会報及び住所録作成準備作業
2. 93年 3月 5日 (土) 第一号会報及び住所録発送作業
3. 94年 4月 23日 (土) 今後の活動内容・役割分担の決定
4. 94年 7月 16日 (土) 親睦会 (B B Qペーティー) 準備作業
5. 94年 7月 30日 (土) 親睦会 (B B Qペーティー) 準備作業
6. 94年 9月 3日 (土) 親睦会 (B B Qペーティー) 準備作業最終確認
7. 94年10月 5日 (土) 第一回青年海外協力隊西サモアO B・OG親睦会開催  
親睦会 (B B Qペーティー) 反省会および会報作成準備作業
8. 93年10月 23日 (日) 会報作成準備および作業分担決定
9. 94年11月 12日 (土) 会報作成準備進捗確認
10. 94年12月 17日 (土) 会報作成作業進捗確認
11. 94年 1月 21日 (土) 会報作成最終作業確認および発送準備
12. 94年 2月 25日 (土) 第二号会報 "MANUIA" 発行
13. 94年 3月 18日 (土) 平成7年度青年海外協力協会総会へ出席
14. 95年 4月 15日 (土) 青年海外協力協会総会の報告会および親睦会の検討
15. 95年 5月 27日 (土) 國際フェスティバル参加及び内容検討
16. 95年 6月 17日 (土) 國際フェスティバル参加及び内容検討
17. 95年 6月 29日 (木) 青年海外協力協会主催 "國際協力フェスティバル95" 打合せ会議出席
19. 95年 7月 15日 (土) 國際協力フェスティバル準備  
國際協力フェスティバル準備
20. 95年 8月 5日 (土) 國際協力フェスティバル準備
21. 95年 9月 9日 (土) 國際協力フェスティバル準備
22. 95年 9月 30日-10月1日 (土) 総会開催及び会報作成検討
23. 95年11月 25日 (土) オセアニア料理教室へのボランティア派遣
24. 95年 2月 24日 (土) 総会開催、会報作成及び住所録作成の準備
25. 95年 3月 2日 (土) 総会開催、会報作成及び住所録作成の準備
26. 96年 4月 20日 (土) 総会開催、会報作成及び住所録作成の準備
27. 96年 5月 18日 (土) 第二回青年海外協力隊西サモアO B・OG総会開催  
第三号会報及び第三号住所録発行
28. 96年 6月 8日 (土)

\* 95年度より、当OB会は青年海外協力協会(JOCA)の団体会員になっております。

## 今後の予定

1. 國際協力フェスティバル参加 (本年9月末)
2. 会報発行 (2回/年)
3. 親睦会 (来年度)

以上

## 9. 会計報告(1994年度)

### 収入の部

年会費	173,550円
寄付金	16,500円
第1回O B・O G会宴会賛助残高	29,065円
懇親会(B B Q) 残高	21,736円

### 支出の部

事務用品購入費	3,326円
通信費(葉書代、会報等送料)	103,537円
震災義援金	10,000円

‘95年度への繰越金 123,988円

### 9. 会計報告(1995年度)

### 収入の部

‘94年度繰越金	123,988円
年会費(役員のみ)	9,000円
J O C A助成金	50,000円
国際協力フェスティバル収益金	8,201円

### 支出の部

事務用品購入費	1,620円
通信費(葉書代、会報等送料)	48,540円
J O C A入会金、年会費等	40,380円
サモア民芸品購入費	26,400円

‘96年度への繰越金 74,249円

## 編集後記

手弁当持ち寄りで始まった当OB会も第2回目の総会を迎えることになりました、その間山あり谷ありの活動で会員の皆様にはご満足頂けたかはわかりませんが、今後とも、役員一同、精一杯やついくつもりです、会員の皆様宜しく御協力の程お願い申し上げます。（大塚一雄）

改めて振り返ってみると前回の第1回OB・OG会総会から早2年半の月日が経ちました。皆様のご支援のもと活動してきた運営委員会ですが多少のマンネリ化は否めず、新しい血の注入が運営委員会の今後の課題です。特に最近帰国したOB、OGの皆さんのお協力ををお願いします。（岩本 融）

今期限りで役員を辞任される、徳山さん、鷺山さん、小澤さん本当にご苦労さまでした。またのお越しをお待ちしております。（役員一同）



青年海外協力隊西サモアOB・OG会第一回親睦会  
(平成6年10月23日 於：昭和記念公園)